

あさひ

公民館だより

生涯学習のマスコット
マナビィ



令和3年

2/1

第79号



市図書館 おはなしの時間

旭市図書館では、季節の絵本や紙芝居などの読み聞かせを行っています。12月24日には、お友だちと一緒にクリスマスのお話を聞いて、楽しいひとときを過ごしました。思うように外出ができない日々のなかでも、お話の世界を通じて、季節を感じたり新たな発見をしたりできます。

おはなしの時間のご案内

期日／毎月第2・4木曜日

※2月11日は休館日のため開催しません

時間／午後4時30分～5時00分

場所／旭市民会館 2階 和室

★マスクの着用にご協力ください。

市図書館 特集コーナー

旭市図書館では2月から「あたたかな愛の贈り物～あなたの愛を本にのせて大切な人に伝えてみませんか?～」というテーマで特集をしています。

館内特集コーナーに、様々な「愛」に関する資料を集めておりますので、ぜひご覧ください。



あたたかな愛の贈り物

～あなたの愛を本にのせて

大切な人に伝えてみませんか?～



書名	著者名	出版社
クジラの彼	有川 浩	角川書店
海の見える理髪店	荻原 浩	集英社
妻が願った最期の「七日間」	宮本 英司	サンマーク出版
ソウルメイト	馳 星周	集英社
島はぼくらと	辻村 深月	講談社
おまえうまそうだな	宮西 達也	ポプラ社

各種講座・イベント等は、今後の感染症の状況により中止となる場合があります。

いいおかユートピアセンター

第15回合同美術展開催

いいおかユートピアセンターを会場として開催します。
旭市文化協会会員による作品展示のほか、生涯学習課講座発表会も併せて行われます。

日程／2月27日(土) 午前9時～午後4時
28日(日) 午前9時～午後3時30分

展示内容／絵画、押花、書道、写真、陶芸、手工芸、華道、文芸(俳句、短歌)

問合せ／生涯学習課文化振興班 ☎55-5728
社会教育施設班 ☎55-2566



数多くの作品が展示されます

第二市民会館

和紙人形の干支作り講座

12月18日、齊藤先生のご指導の下、講座生が黙々と干支作りに取り組んでおりました。和紙の台紙にかわいらしい親子の牛が並んで何とも微笑ましい作品が出来上がりました。



かわいい牛の親子

お正月用生け花講座

12月25日、嶋田先生のご指導の下、半数以上の方が初めて受講されましたが、先生に助言をいただき、新年を迎えるにふさわしい豪華な生け花ができました。



完成したお正月用生け花

海上公民館

科学工作教室

12月5日(土)と12日(土)に、小学生を対象にした科学工作教室を開催しました。お菓子の空き箱を使用した天体望遠鏡を作成し、作成後は天体観測についての講義を行いました。完成した望遠鏡で、月のクレーターや明るい星雲・星団、昼の野鳥観察への活用が期待されます。



完成した望遠鏡を手に親子で実技講習

大原幽学記念館

受講生募集のご案内

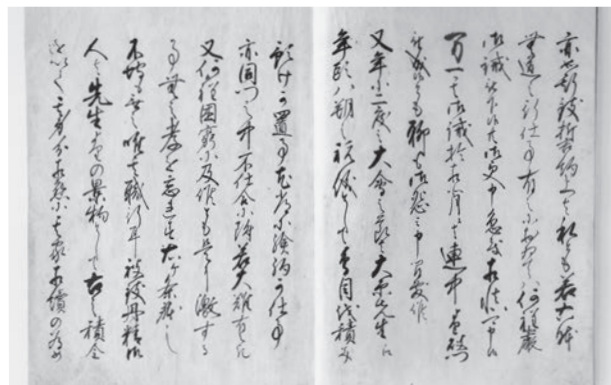
「古文書講座」

歴史的な名作や記念館の収蔵資料を題材に、昔の日本語を読み解く講座です。独特の言い回しやくずし字を学び、古文書の世界にふれてみませんか。初級と一般、レベルに合わせて2つの講座を用意しています。

《初級》毎月第1・3水曜日 午前9時30分～11時

《一般》毎月第2・4水曜日 午前9時30分～11時

いずれも年会費1,000円



幽学門人による誓約書

「茶道教室」

表千家の作法により、お茶の飲み方やたて方を学ぶ講座で、初めての方も経験のある方も参加しやすい内容です。移り行く季節のなか、お茶を通じて“和”の時間を楽しんでみませんか。見学もできます。

《日程》毎月第1水・土曜日 詳しくは、お問い合わせください。

〈共通事項〉

受付／随時行っています。

場所・問合せ／大原幽学記念館 ☎68-4933



道具組み

大原幽学遺跡史跡公園のお知らせ

公園に春がやってきます。園内では各地から集められた約3,000本の椿が色とりどりの花を咲かせます。種類によって開花時期は異なりますが、2月下旬から4月上旬が見ごろです。椿に続く桜は3月末から4月上旬が見ごろになります。歴史的建造物や城跡など遺跡の散策と併せてお楽しみください。入園は無料です。



園内に咲く下総佐助

講座講師・サークルリーダーの登録者募集！

誰にでもきっと得意なことがあります。自分ではそう思っていないくても、他の人からみたら「すごい！」と思うこともあります。

また、講座等で学んで、上手になったことはありませんか。今まで趣味としてやってきたことなど、あなたができることを、旭市の他の人のために生かしてみませんか。

市の講座の講師になったり、サークルのリーダーになったり、誰かのために働いたり、一緒に学んだりしてみませんか。また、子どもたちの様々な体験活動の指導者も探しています。いろいろな人と出会いはあなたの心も人生も豊かにしてくれます。

※急募 子ども囲碁教室の指導者を募集します。詳しくは社会教育班まで。

問合せ／海上公民館 ☎55-2566、生涯学習課社会教育班 ☎55-5727

かたりべだより その25



坂の途中にある双体道祖神



双体道祖神の拡大写真

関東に少ない双体道祖神

海上地区見広文殊院下の坂の途中に男女が向き合った石像があります。この石像は双体神という道祖神です。

道祖神は村の守り神として日本各地にあります。概ね祠か文字塔が大方を占めています。この道祖神は、旭市指定文化財となっています。人体をかたどり、しかも双体のものは千葉県では珍しく、ここに祀られた理由や真意は不詳です。

左下はその拡大写真です。男女が向かい合って腰部の中央で右手が下で左手を重ねて「抱く形像」の浮き彫りです。惜しいことに頭部が欠損しています。石材は地元産出飯岡石（凝灰質泥岩）で、大きさは縦76cm、横34cm、厚さ22cmで、角柱の右面には「享和元西十二月吉日」、左面には、「當村順西」と刻してあります。享和元年（1801）、今から約220年前の江戸時代後期に建立されたものです。

本来、道祖神は村境や辻に祭祀され悪疫を防ぎ、交通安全、旅人の安全等を守ってくれる神様とされていますが、その形からここでは「子どもを授けてくれる神」「夫婦和合の神」として信仰されています。この形は関東一円ではほとんど見られず、主として東北地方や、長野、山梨、新潟等には多く見られるようです。このように不思議で稀少なものがまだまだ市内にはあるようです。

※参考文献…「新常総歴史紀行」大木衛、高森良昌 共著

旭市では、市内の古い風景写真や江戸時代の古文書を収集し、管理しています。お持ちの方は旭市文書館または大原幽学記念館までお知らせください。

旭の風物 32

版画・文／土屋金司

まがたま
勾玉づくり

大まかにまがたまの形にしてある石を砥石と紙やすりを用いてただひたすらに磨き続けています。無心の境地なのだろうか…。見ている私まで時を忘れていた。



問合せ先

旭市教育委員会生涯学習課	
〒289-2604 高生1番地	☎0479-55-5727
旭市海上公民館	
〒289-2604 高生1番地	☎0479-55-2566
旭市千潟公民館・旭市文書館（ひかた市民センター内）	
〒289-0512 南堀之内10番地	☎0479-68-3111
いいおかユートピアセンター	
〒289-2712 横根1365番地25	☎0479-57-6060

旭市民会館	☎0479-62-6581
旭市図書館（市民会館内）	☎0479-62-2560
〒289-2516 口の729番地	
旭第二市民会館	
〒289-2504 二の2787番地1	☎0479-63-8755
大原幽学記念館	
〒289-0502 長部345番地2	☎0479-68-4933

お知らせ 次回の公民館だよりは4月1日発行予定です。掲載予定：令和3年度受講生募集等です。